

油川歴史講演会に共催しました！

2018.11.24(土)
油川市民センター2階和室

11月24日(土)油川連合町会さんが主催する「油川歴史講演会」に共催しました。来年2019年は、油川は村制施行130年、町制施行100年、青森市と合併して80年を迎える節目の年になります。イベントとして、青森市市民書館資料室 工藤室長を講師にお招きして「油川歴史講演会」を行いました。村から念願の町制施行、そして難航した青森市との合併先人の大変苦勞したお話など詳しく解説していただきました。皆さん大変真剣に、メモを取りながら聴き入っていました。参加者は油川地域の皆さんを中心に青森市内、遠くは五所川原市からいらしゃった方、うれしいことに小学生もひとりこられ約100名ほどの参加者でした。ねぶたの発祥地を問う番外的な質問もあり大変有意義な講演会となりました。



前列は市内からいらしゃった方々が熱心に聞かれています。



多数の地域の皆さんも真剣に興味深く講演を聞いています。



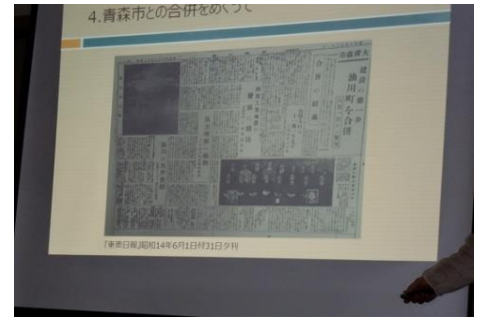
右側の壁には当協議会作成の歴史資料を多数開示しました。



工藤室長のお話は楽しくもありスライドも興味を引く資料が満載



「油川町」か「大浜町」かの解説 大浜町の願い叶わず油川町となる



青森市へ合併を報じる新聞 昭和14年6月1日 東奥日報夕刊



青森開港と森山弥七郎の解説 浄満寺にある森山弥七郎の供養碑



ついに合併が実現する 内務大臣の許可などの解説 小学校での祝賀会式を報道



葛西代表が油川の知識を深め郷土愛を育てましようとの締めのことばで講演会を終了しました。